

特別講演会

郷土の偉人 積宗演を知ろう!!

積宗演だより

『文豪 夏目漱石の生涯の師 積宗演』

多彩な人脈と宗演の偉業を映像で解説



◆資料提供/若州一滴文庫

第4号
発行/積宗演を顕彰する会
会長/伊藤 彰
福井県大飯郡高浜町
蘭部 49-16 (松和塾)
電話/0770-72-1353

◎募金のお願い
積宗演を顕彰する会では顕彰にかかる経費について募金をお願いしています。ぜひご協力お願い申し上げます。詳細は事務局までお問い合わせください。

積宗演は夏目漱石の師であることなども知られている。今回の講演会は、夏目漱石生誕150年記念事業として、おおい町若州一滴文庫で日本文学と禅をテーマに開催された積宗演の偉業と人脈を紹介する企画展のビデオコーナーを再現し、若州一滴文庫下森学芸員に解説していただきます。この機会に郷土の誇り積宗演の偉大さを感じ取ってください。

◆日時/ 4月14日(土)14時30分~15時30分
◆場所/ 高浜公民館多目的ホール
[参加無料]

今回は夏目漱石が小説「門」に老師として登場させ、漱石の要望により葬儀導師を務めた宗演の人脈や偉業、人柄について紹介します。
宗演は、縁戚の越溪守謙(高浜町三明出身 妙心寺派管長)に師事、儀山善来(おおい町大島出身 岡山曹源寺住職)や今北洪川鎌倉円覚寺管長のもと、修行後、慶応義塾で福沢諭吉から洋学英语を学び、山岡鉄舟らの多額の支援で、

HP立ち上がりました
「積宗演を顕彰する会」で検索して下さい。

http://shaku-soyen-kensho.com/about.html
積宗演だより3号でお知らせしましたホームページが、1月に開設されました。パソコン、スマートフォンどちらでも「積宗演を顕彰する会」と入力し、アクセスして下さい。会の目的、活動、ゆかりのスポット、紙芝居など、きめ細かに掲載されています。また、英語での説明文も載せています。
今後、行事、活動状況など定期的な内容を見直し、更新をしていきます。

平成三十年度積宗演を顕彰する会定期総会開催のご案内
◆日時: 四月十四日(土) 十三時三十分
◆会場: 高浜公民館多目的ホール
年会費入金、欠席される場合の委任状は最寄りの役員もしくは事務局へ
※あらたに入会される方は開会時刻までに入会申し込み書に年会費1000円を添え受付に提出してください。

スリランカへ三年修行。帰国後、32歳の異例の若さ(鎌倉時代の高僧以来)で円覚寺管長に就任。鈴木貞太郎や夏目漱石が宗演に師事。翌年米国シカゴ開催の万国宗教者会議で日本を代表して講演。これに感動した米国宗教者ポール・ケラーが「ゴスペル・オブ・ブツダ」を出版し、宗演は鈴木貞太郎に和訳させ「仏陀の福音」を国内で出版。多くの学者、政治家、軍人等が宗演に参禅する。
44才で、請われて建長寺管長、円覚寺管長を兼務する。(前例なし)。両管長辞任後、東慶寺に入る。米国ラッセル夫人の要請で再訪米し、渡米させていた鈴木貞太郎に大拙の称号を与え、ともに布教。各大学で講演、ワシントンでセルドアルズベルト大統領と平和会談後、欧州各国を回り、スエズ運河から、インド、スリランカ等まわり香港経由で帰る。
帰国後再度、円覚寺管長や、臨済宗大学学長、花園学園長に就任、退任後、漱石の意向で葬儀戒名を付ける。
宗演に参禅する知識人は首相、大臣、学者、文化人、財界人、女性、学生等多く、宗演が号を授けた居士は400名をこえた。大正8年59才。東慶寺で没。葬儀で、あと10年長生きすれば、日本の仏教は変わっていただろうという死を惜しむ声があちこちから聞こえた。天下の不幸であると国民新聞社社長徳富蘇峰は追悼集で語っている。
詳しくは、ぜひ、高浜公民館へ足を運んでください。きっとあなたも宗演ファンになるでしょう。

町内各小学校で学習会開催

困難乗り越える力に感動



昨年より学習会を開催し、1月内浦小学校、2月高浜小学校、3月青郷小学校の6年生が紙芝居などを使得って宗演の生涯や功績、ゆかりの地などを学びました。伊藤会長の各校区にゆかりのある人物や場所などを交えたお話に、子どもたちは興味を持って真剣に聞いていました。

「名前だけは知っていたけど高浜町出ていたけど驚きました。身とわかって驚いた」「おじいちゃんが前に話していたので、教えてあげようと思った」「シャクソウエソって外国の人の名前かと思った」内浦小学校では名前を知っている生徒が多く驚きました。

◆釈宗演の名言・和歌紹介
ゆめの世にゆめの此の身のしばしありて
み法をぞ説く天地の為
この世は確かに夢の世かもしれない。この身もやがて消えゆく夢のごときものかもしれない。でもその夢のごとき一瞬があるからには、夢のような今日の一日を自分はこの天地のために、人々のために仏法を説いていくのだ。

顕彰する活動報告

幕末明治福井150年博 町郷土資料館で9月29日から一ヶ月間企画展を開催
福井県下では3月24日より「幕末明治福井150年博」が開幕。今年、明治改元から150年という大きな節目を迎え、幕末から明治にかけて活躍した福井の先人たちに

取り組みたい」「辛い修行をさせてすごい人だと思った。高浜には家族のために帰ってきただけで家族思いの人だと思った」「遠い国まで行って禅を広めたこと、そんな立派な人がいることが、高浜の誇りだと思った」等々、青郷小学校ではたくさんの素直な感想を発表してくれました。

スポットを当て顕彰します。明治維新に大きな役割をした松平春嶽や由利公正、橋本左内、梅田雲浜など著名人等です。

高浜町では、日本の禅を世界に「ZEN」として広めた釈宗演にスポットを当てます。顕彰をする会の記念式典、顕彰碑建立のほか、郷土資料館で9月29日から10月28日までの一ヶ月間、高浜町主催の「郷土の偉人 高僧 釈宗演展」が開催されます。

慶応義塾大学で 釈宗演展開催へ

また顕彰をする会では「ZEN高僧ふるさとツアー」として町内の釈宗演ゆかりの地を訪ねるツアーを企画しています。

釈宗演没一〇〇年を記念して慶応義塾大学福沢研究センターで6月4日(月)から8月6日(月)まで釈宗演展が開催されます。日曜休館ですが、東京方面に行かれる方は、是非ご鑑賞下さい。

釈宗演の偉業を次世代に



シリーズ③ 私と釈宗演

『ジョン・レノンと宗演』

顕彰する会副会長

一瀬 明宏

宗演禅師は生家に帰られると必ず我家に立ち寄り、幼き小さな手で禅師の肩をもませていただいたことが祖父の自慢であった。10歳で叔父越溪の下で出家し、動乱の幕末から明治・大正時代に全世界を駆け抜け、日本人僧侶として初めて「禅」を「ZEN」として欧米諸国に伝えた偉大な宗教家が、郷土の偉人釈宗演禅師なのである。宗演禅師を慕い弟子になった多くの著名人の中の一人鈴木大拙博士が、禅師の意思を継ぎ海外で禅の世界を広げると、前衛芸術家の巨匠ジョン・ケージは、仏教に影響を受け1952年に「4分33秒」発表している。空間全体がパフォーマンス・アートとされるこの作品は、のちにオノ・ヨーコ(ジョン・レノンの妻)の作品に大きな影響を及ぼしていくことになり、またこの二人は、アメリカコンコピア大

学客員教授をしていた鈴木大拙の講義を受けていたことも大変興味深いところである。

私の好きなジョン・レノンは、ビートルズ時代後期からソロ時代当時(1968年〜1973年)特に禅をアートにおける基本スタンスにしていたので、日本のわびさびの文化や禅の思想は、簡潔さを何より求めるジョン・レノンの精神および音楽活動に極めて強い影響を与えたのである。また、禅を芸術作品の基本とするオノ・ヨーコとの出会いは、彼にとつて仏教(禅)の基本的な作品「沈黙の2分間」をつくりファンを一時困惑させたが、その後もジョンは禅や俳句の影響を受け続けて、ヨーコと二人三脚で1971年に人類の愛と平和を願った代表作「イマジン」を発表した。

ポップミュージックにおいても、禅の精神が彼の作品によって世界の若者たちにも認知されるようになったのである。釈宗演禅師と鈴木大拙・オノヨーコとジョン・レノンが禅で繋がっていたことに、あらためて禅師の偉大さを感じております。

釈宗演没100周年 記念特別企画 いざ!鎌倉へ 釈宗演鎌倉バスツアー ~釈宗演ゆかりの地めぐり~ 参加者募集

平成30年6月11日(月)~12日(火) 募集人員/40名 ※定員になり次第締め切ります。

■行先/鎌倉、東慶寺、円覚寺、建長寺
■宿泊先/横浜 伊勢佐木町ワシントンホテル

◆行程/6月11日(月)・・・高浜町 7:30 頃発 ▶ 小浜西 IC ▶ 焼津(昼食) ▶ 富士山本宮浅間神社(参拝) ▶ 新富士 IC ▶ 横浜市(泊)
6月12日(火)・・・ホテル発 ▶ 鎌倉(東慶寺、円覚寺、建長寺) ▶ 鎌倉御代川(昼食) ▶ 横浜町田 IC ▶ 高浜町 20:30 頃

■参加費/30,000円 ※1日目、2日目昼食有り。2日目朝食有り

参加申込・お問い合わせは/ 釈宗演を顕彰する会事務局(松和塾) TEL.72-1353 まで